様式第３

身体障害者診断書・意見書(呼吸器機能障害用)

総括表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 大正昭和平成令和**母 示 中 環 小** | 年　　月　　日生（　　）歳 | 男　女 |
| 住　所 |
| ① | 障害名（部位を明記） |
| ② | 原因となった疾病・外傷名 |  | 交通、労災、その他の事故、戦傷、戦災、自然災害、疾病、先天性、その他（　　　） |
| ③ | 疾病・外傷発生年月日　　　　　　　年　　月　　日　・場　所 |
| ④ | 参考となる経過・現症（レントゲン及び検査所見を含む。）障害固定又は障害確定（推定）　　　　　　　年　　月　　日　 |
| ⑤ | 総合所見 〔 将来再認定　　要 ・ 不要　〕 〔 再認定の時期 　　 年　　月〕 |
| ⑥ | その他参考となる合併症状 |
| 上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。年　　月　　日病院又は診療所の名称所　　　在　　　　地診療担当科名　　　　　　　　　科　　医師氏名　　　　　　　　　　　　（自署又は記名押印） |
| 身体障害者福祉法第15条第3項の意見［障害程度等級についても参考意見を記入］　障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に・該当する　　　（　　　　　　級相当）・該当しない |
| 注　意１　障害名には現在起こっている障害、呼吸器機能障害を記入し、原因となった疾病には、肺結核、肺気腫、間質性肺炎等原因となった疾患名を記入してください。２　障害区分や等級決定のため、地方社会福祉審議会から改めて次項以降の部分について、お問い合わせする場合があります。 |

呼吸器の機能障害の状況及び所見

|  |
| --- |
| （該当するものを○でかこむこと）　　１　身体計測　　身長　　　　　　　㎝　　　　体重　　　 　　　㎏２　活動能力の程度ア　激しい運動をした時だけ息切れがある。イ　平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。ウ　息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。エ　平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。オ　息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。３　胸部エックス線写真所見 （ 　　　　 年　　 月　 日 ）ア　胸膜癒着 　　（ 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 ）イ　気腫化 　　（ 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 ）ウ　線維化 　　（ 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 ）エ　不透明肺 　　（ 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 ）オ　胸郭変形 　　（ 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 ）カ　心・縦隔の変形 （ 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 ）12４　換気機能 （ 　　　　 年　　 月　 日 ）ア　予測肺活量　　　　．　　　 Ｌ　（実測肺活量　　　　 　．　　　　Ｌ）イ　1秒量　　　　． 　 Ｌ　（実測努力肺活量　　　 ．　　　　Ｌ）イアウ　予測肺活量1秒率　 　　．　 ％ ＝ ×100 （アについては、下記の予測式を使用して算出すること。）肺活量予測式（L）男性 0.045×身長(cm)－0.023×年齢(歳)－2.258女性 0.032×身長(cm)－0.018×年齢(歳)－1.178（予測式の適応年齢は男性18-91歳、女性18-95歳であり、適応年齢範囲外の症例　には使用しないこと。） |

|  |
| --- |
| ５　動脈血ガス（酸素吸入　無 ・ 有 ･･･　　　　L/分吸入下 ・ 　　　　年　　月　　日 ）　　　※酸素吸入無しの検査が不可能な場合〔理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 ア　O2 分圧：　　　　　　 　 ． 　　　Torrイ　CO2分圧：　　　　　　　 ．　　　 Torrウ　ｐＨ　　：　 　． エ　採血より分析までに時間を要した場合　　　　　　 時間　　　　　 分オ　耳朶血を用いた場合：〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕６　経皮的動脈血酸素飽和度（酸素吸入 無 ・ 有 ･･･　　　　L/分吸入下 ・ 　　　　年　　月　　日 ） 　　　ア　安静時 ＳｐO2：　　　　％　　　イ　労作時 ＳｐO2：　　　　％　　･･･ 労作条件 ７　その他の臨床所見 |